

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	経営トップが積極的に関与し、あらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している。					○			○		○						○	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・定期的にハラスメント研修の実施。 ・就業規則のハラスメント禁止の旨を明記。 ・ハラスメントの講習会、相談会の参加。					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働基準法を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備を行っている。								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人実習生の適切な受け入れ環境の整備を行っている。				○				○		○							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・労働安全衛生講習会の実施。 ・チエックリスト作成。			○					○									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスケアの理解をふかめるための研修の実施。 ・休暇制度の整備。		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・地元の施設、フリースクールとの連携、研修生の受け入れ。 ・シルバー人材センターの活用。				○			○		○								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・社員への自社の体育館の無料利用、ジム会費の一部負担など。			○						○								
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・資格取得費用、研修費の負担。				○				○		○							
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている								○		○							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための計画を策定している										○	○	○	○				

12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・電気使用量などの見直し、省エネ死んだんし省エネ計画の作成、すいしん。予定						○					○						
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・電気自動車の導入					○					○	○						
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・脱プラスチックにむけた、ストロー紙製品の使用。		○		○					○	○							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境に配慮した製品の積極的なしよう。 ・環境保全かつ度への参加。			○											○			
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・自社の水源を含む水利用状況を把握し、環境保全に努める。				○													
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・今後取得予定		○		○	○					○	○	○	○				
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・ゴミひろい運動など実施しているが、開示は今後予定している。										○							
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・グリーン電力の積極的利用。					○						○						
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・間伐材を利用した薪の使用、商品化による森林保全活動。										○	○	○	○				
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・海洋汚染につながるプラスチック製容器包装への対応として、使い捨てプラスチック使用の削減等に取り組んでいる				○						○	○	○	○				
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内浸透															○		
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修の実施															○		
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・特許、商標等知的財産権の取得・管理						○	○										
公正な 事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・「個人情報に対する基本方針」を定めて公表するとともに体制を整備している ・社内研修を行い情報管理ルールの周知徹底を図っている														○			
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・自社製品の原材料サプライチェーンの把握															○		
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動				○		○		○		○	○	○	○	○	○		
	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策 ・製品安全確保の観点を原産地、原材料の把握			○								○						
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築 ・顧客の声を社内共有するための基本方針・体制・ルールの策定 ・役職員向け研修の実施							○										
製品・ サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・地元食材を利用した商品開発					○					○	○	○	○	○			

【記載留意事項】

- ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
 - ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーセント・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】